ここが問題!リニア新幹線 2013.9.20

リニア新幹線NEWS No. 11/リニア新幹線を考える東京・神奈川連絡会発行

ML: think-linear2@yahoogroups.jp

HP: web-asao.jp/hp/linear

JR東海が準備書公表

2~3面 リニア新幹線川崎市内ルート・立坑位置

リニア川崎市内正式ルート~等々力緑地→梶ヶ谷 →北部市場→王禅寺→町田、立坑(非常口)は等々力、 貨物ターミナル、宮前水沢、東百合ヶ丘、鶴川総合運動場





ニアが真下を通る?等々力緑地の女神もびっくり)

(東百合丘の立坑予定地は閑静な住宅街にある)

JR東海は9月18日、リニア新幹線の環境影響評価準備書を公表、東京・名古屋間の正式ルートや中間駅、車両基地、変電所、立坑などの位置を明らかにした。昨年1月の各県知事意見や説明会で出された「早く正式ルート等計画の詳細の内容を明らかにせよ」という要望を無視し、JR東海は方法書から2年も詳細公表を引き延ばした。私たちは当初から正式ルートは3キロ幅の中心線付近、立坑の場所も正確に予測していた。実際、その通りの結果になったわけで、初めから正式ルートや立坑場所は決まっていたとしか考えられない。新聞、テレビ各社は18日から19日にかけて、「高まる地元の期待」などと、計画推進を加速させるような記事や映像を伝えた。リニア新幹線は地方経済にとって効果は薄く、むしろ人口や産業の東京、名古屋など大都市への一極集中をもたらし、地方の過疎化、産業の空洞化が急激に進むことになる。また、JR東海にとっても、東海道新幹線と同程度の運賃設定では、東京・名古屋間5兆4千億円の建設費を回収することは不可能だ。また、リニアが出来れば、東海道新幹線の利用客は減少し、大幅な赤字になるだろう。多くの公共事業と同様、リニア事業の赤字を国民の税金で穴埋めすることになることは目に見えている。首都圏では、早ければ来年度(平成26年度)に工事が始まる。立坑やトンネル工事により大量の土砂が運び出される。工事内容も期間も残土処理も全く不明だ。工事の影響も深刻である。多く

環境影響評価準備書の説明会、意見募集に参加しよう。黙ってはいられない!

の市民は初めてルートや立坑場所を知らされた。手続き先行、工事強行を許してはならない。

(1)

JR東海のリニア新幹線環境影響評価準備書の説明会や意見募集(パブリック・コメント)が下記の日程で行われます。黙っていては、無謀で危険なリニア建設が進んでしまいます。多くの市民が参加し不安や疑問を表明することが大切です。

<説明会日程>

川崎市内 9月30日(月)18:30~川崎市総合福祉センター(エポックなかはら)ホール

10月 6日(日)18:30~川崎市立白鳥中学校体育館(麻生区白鳥1丁目)

10月 8日(火)18:00~麻生市民館大ホール(新百合ヶ丘駅前)

10月 9日(水) 18:15~宮前市民館大ホール(宮前区宮前平2丁目)

10月11日(金) 18:15~ リ

10月12日(土) 18:15~中原市民館多目的ホール(武蔵小杉駅徒歩3分)

10月13日(日)13:00~川崎市立永沢小学校体育館(麻生区東百合丘2丁目)

10月14日(月)18:45~川崎市民プラザふるさと劇場(橘清掃工場隣り)

10月15日(火) 18:45~川崎総合福祉センター(エポックなかはら)ホール

10月16日(水) 18:15~麻生市民館大ホール

10月17日(木) 18:30~川崎市民プラザふるさと劇場

町田市内 9月29日(日)19:00~小山市民センターホール(町田市小山町2507)

9月30日(月)19:00~町田市民ホール(町田市森野2丁目)

10月 6日(日) 19:00~鶴川市民センターホール(町田市大蔵町1981)

10月 8日(火)19:00~和光大学ポプリホール鶴川ホール(町田市能ヶ谷)

10月11日(金)18:30~町田市リサイクル文化センター会議室

10月13日(日)18:30~町田市文化交流センターホール(町田市原町田)

<意見募集(パブリックコメント)日程>

東京、神奈川、山梨、長野、岐阜、愛知で行われる全92回の説明会が終了するのは10月18日。 その後10月20日から11月3日まで、準備書に対する意見募集が行われる。要綱はJR東海や 県、市のホームページに掲載されるので参照してください。JR東海が意見書を集約し、県や市に 報告し、自治体の環境影響評価審議会で準備書に対するアセス審議が行われます(傍聴可)。

<準備書の縦覧>

9月20日から県、市、区役所で行われますが、本体だけで1400ページ、概要書でも400ページあり、内容を詳細に把握するのは難しいと思います。連絡会では、準備書を分析し、問題点を洗い出しますので、意見募集の際の参考になるでしょう。会のホームページに掲載します。

く当面の準備書、リニア学習会>

10月12日 宮前市民館

10月18日 麻生市民館(辻村千尋氏)

11月 9日 川 (橋山禮治郎氏)

12月 1日 町田市鶴川

詳細は次号に掲載します。

ここが問題!リニア新幹線NEWS NO. 11

発行: リニア新幹線を考える東京・神奈川連絡会 発行責任者:

天野捷一 044-866-5785

懸樋哲夫 042-565-7478

新規会員募集中!!

